

6チャンネルスピーカーボイスコイル温度計ユニット

(ODR-639オプション)

Model AP-1639 仕様書

1. 概要

本器は、負荷試験用データ記録装置ODR-639と組み合わせて、電圧・電流・電力と同時にボイスコイル温度の変化も記録できるようにするユニットです。

20Hz~20kHz のあらゆるソース（正弦波、ホワイトノイズ、ピンクノイズ、規格負荷試験ノイズ、音楽ソース）にも追従します。温度の時間に対するグラフと値を表示します。6個のスピーカーを同時に測定できます。

BTLアンプも使用できます。

2. 性能

- ・チャンネル数 : 6
- ・測定温度範囲 : $-40^{\circ}\text{C}\sim 400^{\circ}\text{C}$
- ・測定時周囲温度 : $-40^{\circ}\text{C}\sim 100^{\circ}\text{C}$
- ・適合スピーカー直流抵抗 : $1.5\Omega\sim 40\Omega$ (20°Cにて)
- ・適合ボイスコイル線材 : 銅、アルミ
- ・最大入力電圧 : 30Vピーク
(ノイズソースの場合はピーク値にてパワーアンプがクリップしない事)
- ・最大入力電力 : 300Wピーク
- ・レスポンス切替え : 2段 (ローパスフィルターカットオフ周波数切替)
- ・電源 : AC100,110,120,200,210,220,230,240V $\pm 10\%$
50/60Hz 電源電圧はユーザー指定により出荷時に設定
- ・消費電力 : 約 50VA
- ・寸法 : 350(W) \times 120(H) \times 380(D)mm (突起物含まず)
- ・重量 : 約 11Kg
- ・その他 : ハードユニットとパソコンのインターフェースは、USBです

3. 外観図



* 改良の為、予告なく仕様を変更する事があります。*